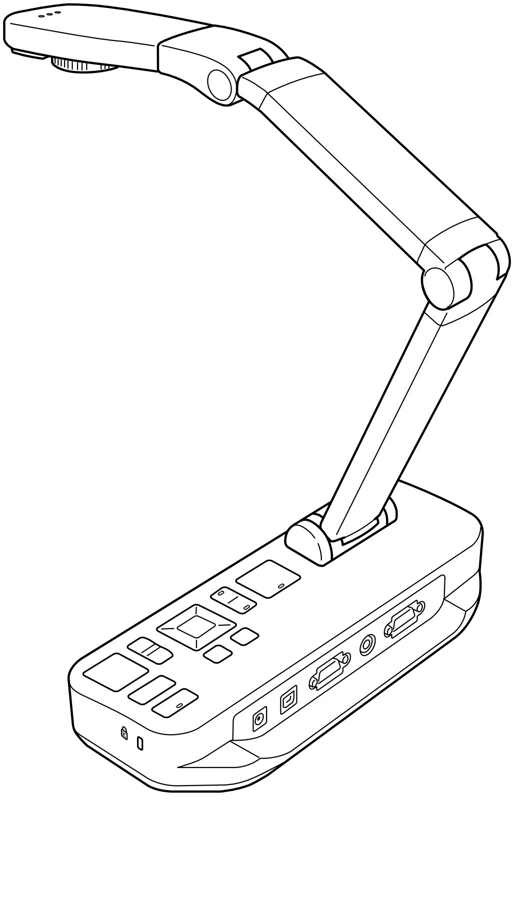
EPSON
EXCEED YOUR VISION

ELPDC11 書画カメラ
取扱説明書



安全にお使いいただくために

お買い上げいただきまして、ありがとうございます。本機を安全に正しくお使いいただくために、本書をよくお読みください。不明な点はいつでも解決できるように、その後はすぐに見られる場所に大切に保管してください。

取扱説明書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために絵表示が使われています。その表示と意味は次のとおりです。内容をよく理解いただいた上で本文をお読みください。

本書指定の使用温度範囲、保管温度範囲を守って使用・保管してください。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警告

■ 本機または電池の入ったリモコンを、窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たる場所、エアコン・ヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。

熱による変形や、内部の部品に悪影響を与え、火災の原因となることがあります。

■ 油煙やたばこなどの煙が当たる場所、埃の多い場所で使用・保管しないでください。

■ 屋外や風呂・シャワー室など、水や雨のかかる恐れのある場所、湿度の高い場所で使用・設置しないでください。

火災・感電の原因となります。

■ 湿気やホコリの多い場所・調理台や加湿器のそばなど、油煙・湯気が当たるような場所に置かないでください。

火災・感電の原因となることがあります。

■ お手入れの際は濡れた布やアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。

水が中に入ったり、ケースが劣化し割れるなどして感電の原因となります。

■ サービスマン以外の方は、『取扱説明書』で指示している場合を除き、本機のケースを開けないでください。また、本機の分解・改造は、絶対にしないでください。

内部には電圧の高い部分が数多くあり、火災・感電・事故の原因となります。

■ 本機の上に花瓶・水の入った容器・薬品などを置かないでください。
こぼれたり、中に入ったりした場合、火災・感電の原因となります。

■ 電源投入後は、LED ランプをのぞきこまないでください。

■ 本機の隙間から金属類・燃えやすい物・異物などを差し込んだり、落としたりしないでください。

火災・感電の原因となります。

⚠ 警告

■ 次のような異常のときは、すぐに電源を切り、ケーブルを抜いて、お買い上げの販売店、またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。
　煙が出ている、変な臭い、変な音がする。
　本機の内部に水や異物が入った。
　本機を落としたり、ケースを破損した。

■ 同梱の専用 AC アダプター以外は、使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

■ AC アダプターは、指定された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

■ AC アダプターのコードを引っ張ったり、コードの上に重いものをのせないでください。
火災・感電の原因となります。

■ 本機を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり火災・感電の原因となります。破損した場合には、電源を切り AC アダプターをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。
火災・感電の原因となります。

■ ぬれた手で本機や AC アダプター、プラグを操作しないでください。
故障や火災・感電の原因になります。

■ AC アダプターは指定された電源電圧で使用してください。
指定外の電源電圧を使用すると、火災・感電の原因となります。

■ 電池の液が目に入ったときは、失明などの障害の恐れがありますので、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗ったあと、医師の治療を受けてください。

■ 小さなお子様の手の届くところには、設置・保管しないでください。取り外した電池を小さなお子様の手の届く場所に放置しないでください。飲み込んだり、ノドに詰まらせることがあります。万一、飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。

■ 電池の＋と－を逆にして使用しないでください。
電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。

■ 電池の液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談してください。

■ 電池の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こす恐れがありますので、すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流してください。

■ 種類の異なる電池、新しい電池と使用した電池、古い電池などを混ぜて使用しないでください。
電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。

■ 使い切った電池はすぐに本機から取り出してください。
使い切った電池を本機に接続したまま長時間放置しますと、電池から発生するガスにより、電池を漏液、発熱、破裂させたり、本機を破損させるおそれがあります。

■ 長時間本機を使用しない場合には、本機から電池を取り出してください。
電池から発生するガスにより、電池を漏液させたり、本機を破損させるおそれがあります。

■ 電池の外装ラベルやパッケージの注意書に従って正しく使用してください。
電池の使い方を誤ると、電池が漏液、発熱、破損したりケガや機器故障の原因となります。

■ 本体にネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などが付着するとケースが割れ、事故やけがの原因となります。
ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などを使用しないでください。

⚠ 注意

- 高圧電線や磁気を発生するものの近くには設置しないでください。
- 本機を移動させる場合は、必ず電源を切り、すべての配線をはずしたことを確認してから行ってください。

  火災・感電の原因となることがあります。
- 裏面の固定ネジを使用する場合は、斜めにならないように固定してください。使用する場合は、2 本のネジが確実に固定されているか確認してください。
- ぐらついた台の上・傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
  落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- 本機の上に乗ったり、重いものを置かないでください。また、アームに無理な力をかけないでください、必要以上の大きな力をかけると破損の原因になります。
- お手入れの際には、ケーブルを接続機器から抜き、配線をはずしたことを確認してから行ってください。

  感電の原因となることがあります。
- 本機を使い終わったら、安全のため、必ず主電源スイッチを切ってください。

  絶縁劣化により、火災の原因となることがあります。
- 本機に飲み物などの液体をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないでください。故障や火災・感電の原因となります。液体をこぼした場合には、電源を切り AC アダプターをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。

  そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 振動や衝撃が伝わる場所には設置しないでください。
- 油煙やたばこの煙が当たる場所、埃の多い場所で使用・保管はしないでください。

もくじ

安全にお使いいただくために 2

はじめに 7
製品の特長 7
同梱品一覧 7
各部の名称 8
リモコンボタン 12
書画カメラを保管する 14
書画カメラの保護 15

セットアップおよび接続 16
電源を入れる 16
プロジェクターに接続する 17
コンピューターに接続する 19
印刷物などの資料を投写する 21
ホワイトボードなどを投写する 25
表示する映像を切り替える 26

映像の調整と効果 27
オンスクリーンメニューを使用する 27
スクリーンを分割する 29
その他の設定を行う 31

映像の保存・スライドショーの表示 33
映像を内部メモリーに保存する 33
SD カードに映像を保存する 34
コンピューターでファイルの閲覧・管理を行う 36
スライドショーを表示する 37

同梱ソフトウェアを使用する 39
ソフトウェアをインストールする 39
ソフトウェアを起動する 41
画像の注釈 42
静止画像をキャプチャーする 43
間欠撮影する 44
動画を録画する 45
保存したファイルを編集する 46
保存したファイルを管理する 47
動画をアップロード・共有する 48

困ったときは 49
問題と対処方法 49
エプソンプロジェクター連絡先リスト 53

付録 68
仕様 68
著作権と商標について 70

はじめに

EPSON ELPDC11 書画カメラでは、書籍やその他のドキュメントのページ、さらに立体物をキャプチャーしたり、プロジェクターで投写できます。また、同梱のソフトウェアを利用すると、音声・動画の録画、間欠撮影、書画カメラでキャプチャーした静止画像への注釈付加も行えます。

製品の特長

■ **多機能接続**

書画カメラは、コンピューターケーブルまたはコンポジットビデオケーブルを使用してプロジェクターと接続したり、外部モニターなどのビデオ機器にも接続できます。

■ **静止画像キャプチャー**

キャプチャーした静止画像は、書画カメラの内部メモリー（1GB）や挿入している SD カード、接続しているコンピューターに保存できます。保存した静止画像は、スライドショーで再生できます。

■ **音声・動画キャプチャー**

書画カメラでは、コンピューターと同梱のソフトウェアを使用して、最大 30 フレーム / 秒のフルモーション動画（内蔵マイクからの音声を含む）をキャプチャーできます。同梱のソフトウェアでは、動画の再生や編集も行えます。

■ **高画像品質と性能**

5M ピクセルのイメージセンサー、10 倍デジタルズーム（最大 2 倍ロスレス、XGA/WXGA 対応）によって、297 × 420mm のキャプチャー領域で A4 サイズ 2 ページを高画質で投写できます。出力解像度は SXGA/WXGA/XGA より自動選択されます。

同梱品一覧

■ 書画カメラ

■ リモコン
（単 3 乾電池 2 本を含む）

■ 電源ケーブルとアダプター

■ コンピューターケーブル

■ USB ケーブル

■ ソフトウェア CD

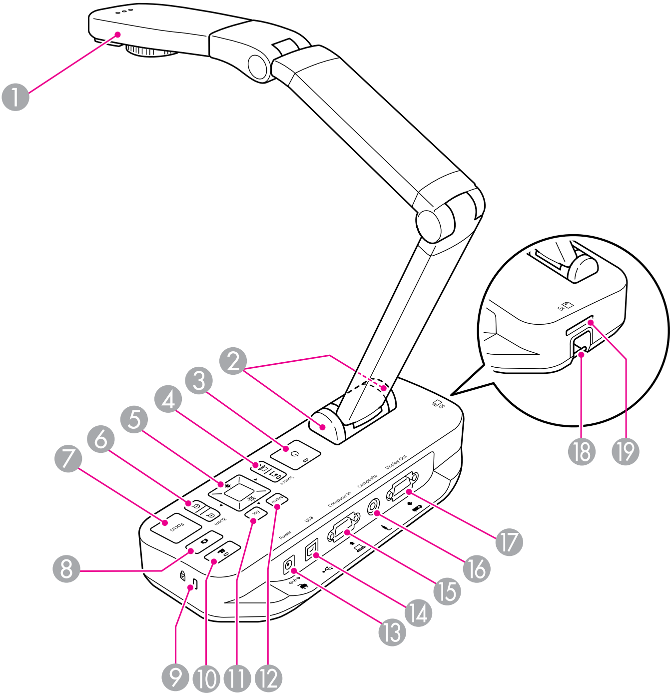
■ 取扱説明書 CD

■ クイックスタートガイド

■ 顕微鏡アダプター

各部の名称

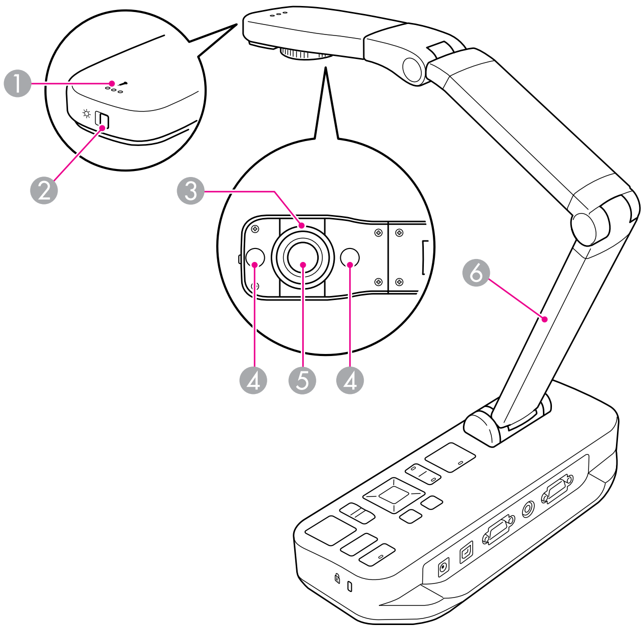
上面（操作パネル）/ 側面 / 背面



	名称	機能
❶	カメラヘッド	資料面の投写や壁面投写に合わせて、カメラヘッドの角度が± 90° 回転します。
❷	リモコン受光部	リモコン信号を受信します。
❸	[⏻] ボタン	書画カメラの電源をオン / オフします。
❹	[入力切替（Source)] ボタン［ ］［ ］	［ ］書画カメラの映像を投写します。 ［ ］コンピューターの映像を投写します。
❺	［▲］［▼］［◀］［▶］ボタン	メニューを表示中に押すと、メニュー項目や設定値の選択を行います。ズーム実行中に押すと画面をスクロールします。
	[明るさ］ボタン [☼] [☀]	映像の明るさを調整します。 ズーム実行中は明るさ調整は無効です。ズーム実行中に押すと画面をスクロールします。
	[決定（Enter)］ボタン	メニューを表示中に押すと項目を決定します。

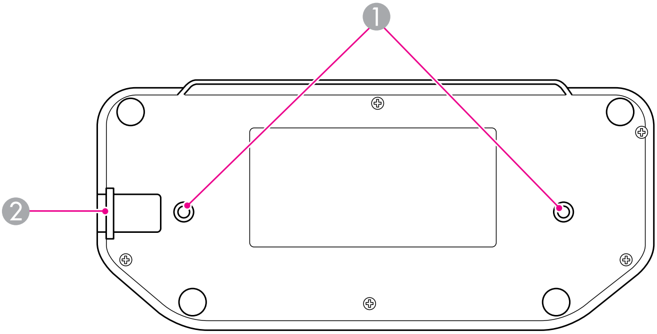
	名称	機能
❻	[ズーム(Zoom)] ボタン [⊕] [⊖]	投写サイズを変えずに映像を拡大 / 縮小します。
❼	[フォーカス(Focus)] ボタン	[フォーカス] ボタンを押すと、自動でピントを合わせます。カメラセンサー部から、約 10cm 以内はピントが合いません。
❽	[📷] 撮影ボタン	短く押すと、映像を静止します。長押しすると、静止画として SD カードまたは内部メモリーに保存します。
❾	セキュリティースロット	Kensington 社製のマイクロセーバーセキュリティーシステムに対応したセキュリティースロットです。(「書画カメラの保護」P.15)
❿	[🎥] 録画ボタン	同梱のソフトウェアで動画を録画するときにこのボタンを押すと、録画を開始 / 停止します。
⓫	[戻る(Esc)] ボタン	実行中の機能を終了します。メニューを表示中に押すと、1 つ上の階層に戻ります。
⓬	[メニュー(Menu)] ボタン	メニューを表示 / 終了します。
⓭	[電源(Power)] (AC アダプター /DC In) 端子	同梱の AC アダプターを接続します。
⓮	[USB] 端子(TypeB)	同梱のソフトウェアを使用しているときに、同梱の USB ケーブルで書画カメラをコンピューターと接続して、コンピューターの映像を投写します。
⓯	[PC 入力(Computer In)] 端子	コンピューターの映像信号を入力します。
⓰	[コンポジット出力 (Composite)] 端子	コンポジットビデオ信号をプロジェクターまたは外部モニターに出力します。
⓱	[映像出力(Display Out)] 端子	映像機器に接続して映像信号を出力します。
⓲	セキュリティーケーブル 取り付け部	市販のセキュリティーケーブルをこの部分に取り付けて、書画カメラを保護します。(「書画カメラの保護」P.15)
⓳	SD カードスロット	SD カードに映像を保存したり、SD カード内の映像を表示します。

カメラヘッド



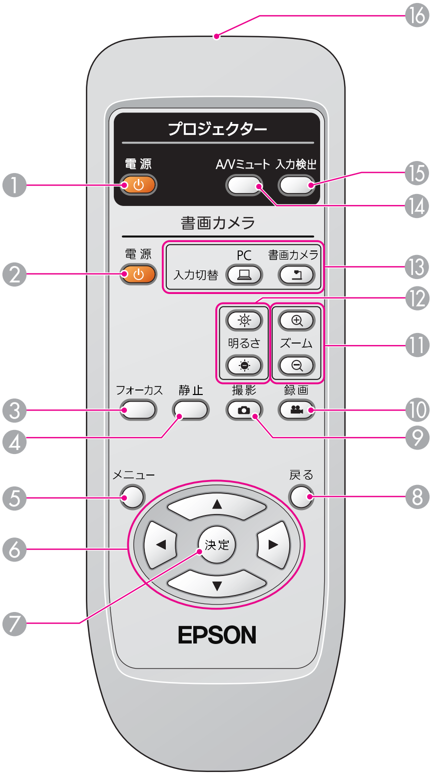
	名称	機能
❶	マイク	動画録画時に音声を録音します。
❷	[☼] LED ランプスイッチ	LED ランプを点灯・消灯します。
❸	画像回転ダイヤル	投写した映像が± 90°回転します。
❹	LED ランプ	投写する資料面の照度が十分でないときに点灯させます。
❺	カメラレンズ	映像を取り込む部分です。
❻	支柱	支柱を伸縮させて、カメラヘッドの高さを調整します。

底面



	名称	機能
❶	固定部	市販の M4 ネジで机やカートなどに固定できます。
❷	セキュリティーケーブル取り付け部	市販のセキュリティーケーブルをこの部分に取り付けて、書画カメラを保護します。(「書画カメラの保護」P.15)

リモコンボタン



	名称	機能
❶	[⏻] ボタン	使用している EPSON プロジェクターの電源をオン / オフします。このボタンで書画カメラを操作することはできません。
❷	[⏻] ボタン	書画カメラの電源をオン / オフします。このボタンでプロジェクターを操作することはできません。
❸	[フォーカス] ボタン	[フォーカス] ボタンを押すと、自動でピントを合わせます。カメラセンサー部から、約 10cm 以内はピントが合いません。
❹	[静止] ボタン	映像を静止します。再度ボタンを押すとライブ映像の投写を再開します。
❺	[メニュー] ボタン	メニューを表示 / 終了します。
❻	[▲] [▼] [◀] [▶] ボタン	メニューを表示中に押すと、メニュー項目や設定値の選択を行います。ズーム実行中に押すと画面をスクロールします。
❼	[決定] ボタン	メニューを表示中に押すと項目を決定します。

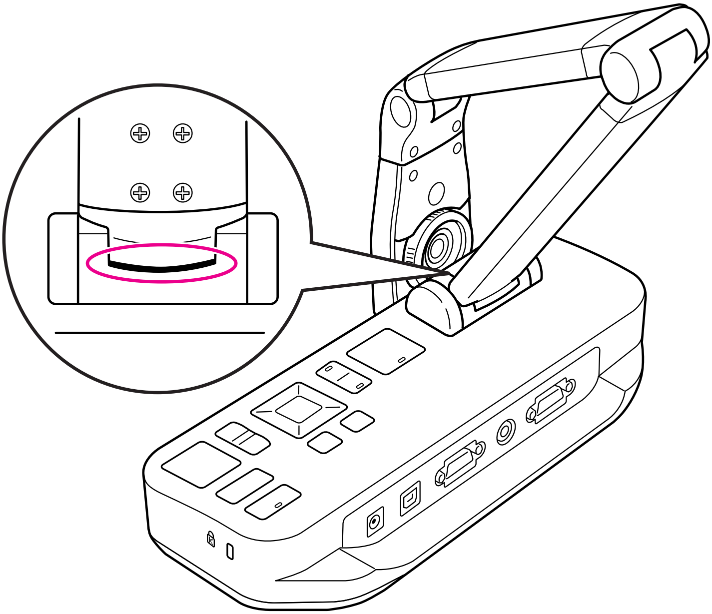
	名称	機能
❽	［戻る］ボタン	実行中の機能を終了します。メニューを表示中に押すと、1つ上の階層に戻ります。
❾	［撮影］ボタン ［ 📷 ］	映像を静止画として保存します。
❿	［録画］ボタン ［ 🎥 ］	同梱のソフトウェアで動画を録画するときにこのボタンを押すと、録画を開始 / 停止します。
⓫	［ズーム］ボタン ［⊕］［⊖］	投写サイズを変えずに映像を拡大 / 縮小します。
⓬	［明るさ］ボタン ［☼］［☀］	映像の明るさを調整します。
⓭	［入力切替］ボタン ［ 💻 ］［ 📽 ］	［ 💻 ］コンピューターの映像を投写します。 ［ 📽 ］書画カメラの映像を投写します。
⓮	［A/V ミュート］ボタン	EPSON プロジェクターと接続しているときに、映像と音声を一時的に消去 / 解除します。
⓯	［入力検出］ボタン	EPSON プロジェクターと接続しているときに、プロジェクターのソース入力信号を切り替えます。
⓰	リモコン発光部	リモコン信号を出力します。

書画カメラを保管する

書画カメラを使用しないときは、以下のように支柱を折りたたんでください。平面に折りたたむことはできません。

⚠注意

支柱を無理に押したり、逆方向に曲げないでください。破損の原因になることがあります。

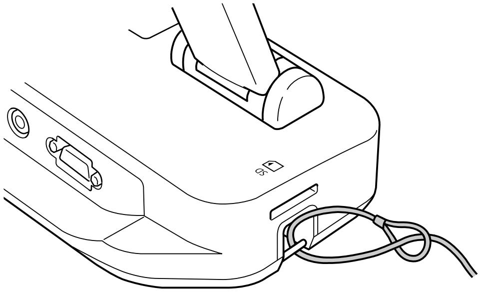


注意

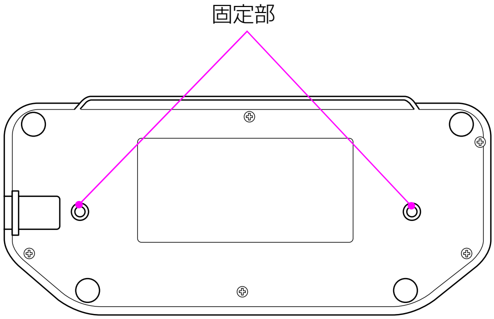
支柱下部に黒い線が見えたときは、さらに折りたたまないでください。破損の原因になることがあります。

書画カメラの保護

ケーブルを以下のようにセキュリティーケーブル取り付け部のバーに結びつけるか、Kensington 盗難防止ケーブルを Kensington セキュリティースロットに挿入することにより書画カメラを保護できます。



また、書画カメラをテーブルやカート、またはスタンドに取り付けることもできます。M4 サイズボルトを使用して、書画カメラの下ケースの中に深さ 9 mm までねじ込むことができます。



注意

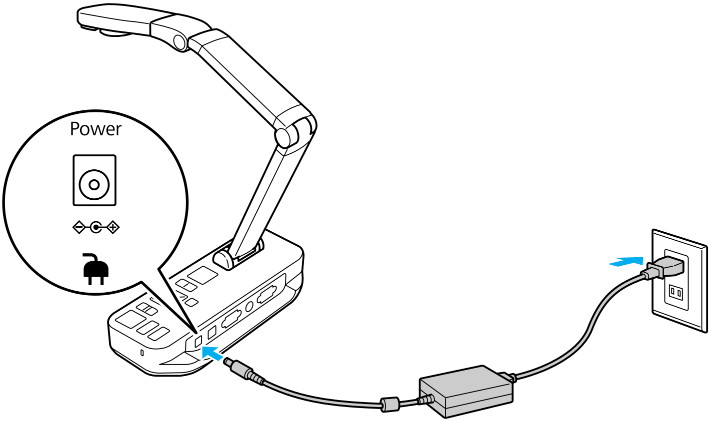
ボルトをしっかりと固定し、締め付けすぎないようにしてください。また、接着剤は使わないでください。

セットアップおよび接続

以下の操作手順に従って書画カメラをセットアップし、プレゼンテーションのための準備を行います。

電源を入れる

1. 電源コードを以下のように接続します。電源プラグをコンセントに差し込みます。



2. 書画カメラの電源ボタン［⏻］を押します。書画カメラの映像が投写されるまで約 10 秒かかります。

3. プロジェクターの電源を入れます。

4. プロジェクターの［入力ソース］を［コンピューター］または［ビデオ］に設定します。お使いになっているプロジェクターによって「入力ソース名」が異なります。

メモ

書画カメラをご使用にならないときは、電源ボタン［⏻］を 2 回押して電源を切り、「書画カメラを保管する」P.14 を参照して書画カメラの支柱を折りたたんでください。

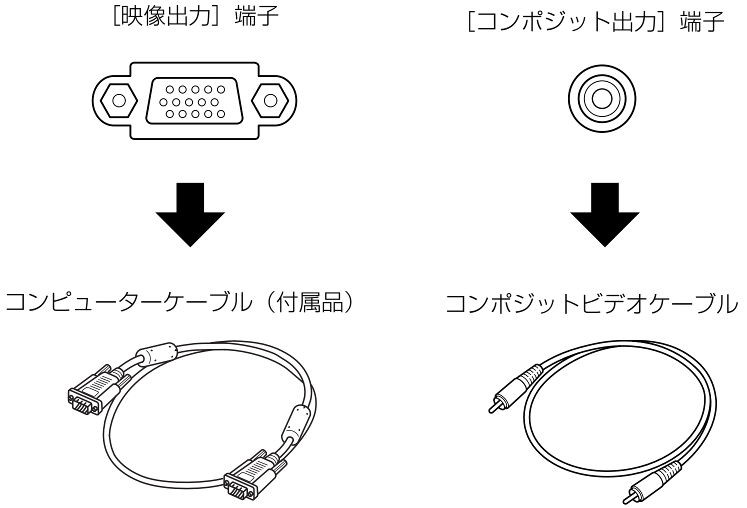
プロジェクターに接続する

書画カメラは、コンピューターケーブルまたはコンポジットビデオケーブルを使用してプロジェクターと接続したり、外部モニターなどの映像機器にも接続できます。

メモ

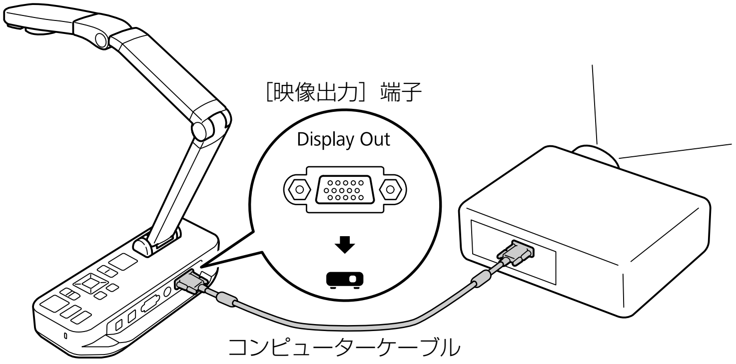
コンピューターと接続したいときは、「コンピューターに接続する」P.19 を参照してください。

1 接続したいプロジェクターやビデオ装置の入力端子によって使用するケーブルを選択します。

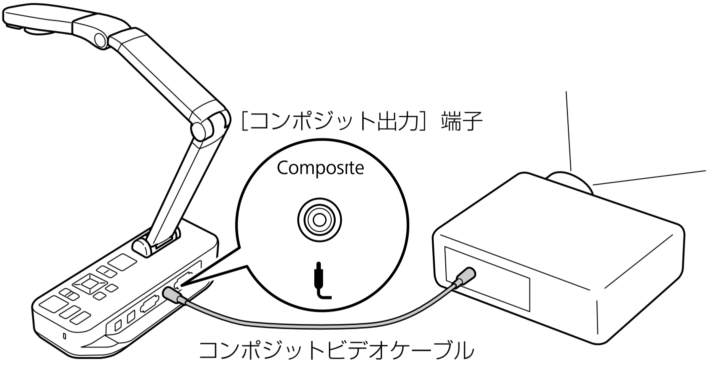


2 以下のいずれかの方法で書画カメラを接続します。

コンピューターケーブル接続



コンポジットビデオケーブル接続



コンピューターに接続する

書画カメラをコンピューターと接続すると、同梱のソフトウェアを使用して静止画像や動画のキャプチャー、編集、再生を行うことができます（「同梱ソフトウェアを使用する」 P.39 参照）。
また、PowerPoint のスライドやその他アプリケーションのドキュメントを投写することもできます。
これらの映像を投写中も、書画カメラのライブ映像に簡単に切り替えることができます。

コンピューターの接続方法は、お使いになるソフトウェアによって異なります。

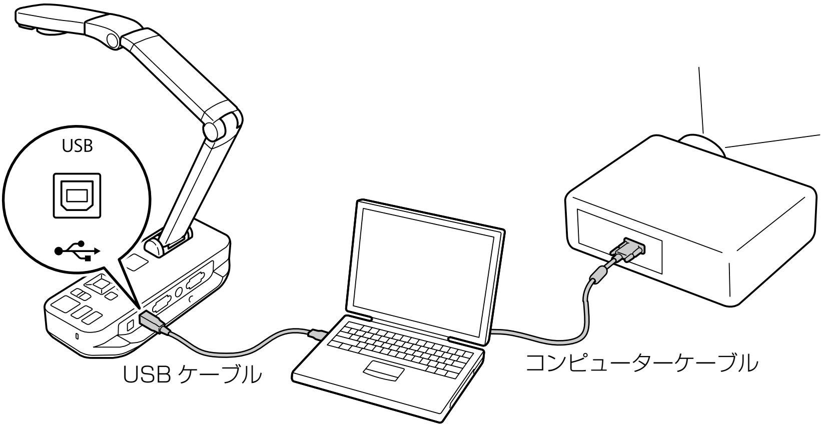
■ 同梱のソフトウェアを使用する場合は、以下の「書画カメラソフトウェアを使用して接続する」 P.19 を参照してください。

■ 同梱のソフトウェアを使用しない場合やソフトウェアがインストールされていない場合は、「書画カメラソフトウェアを使用しないで接続する」 P.20 を参照してください。

書画カメラソフトウェアを使用して接続する

この接続方法では、同梱のソフトウェアを使用し、PowerPoint のスライドやコンピューター内にあるその他アプリケーションの映像を投写します。同梱のソフトウェアがお使いのコンピューターにインストールされていることを確認してください（「ソフトウェアをインストールする」 P.39 参照）。

1 USB ケーブルを使用して、書画カメラとコンピューターを以下のように接続します。



2 コンピューターケーブルを使用して、コンピューターとプロジェクターを接続します。

3 書画カメラソフトウェアについては、「同梱ソフトウェアを使用する」 P.39 を参照してください。

メモ

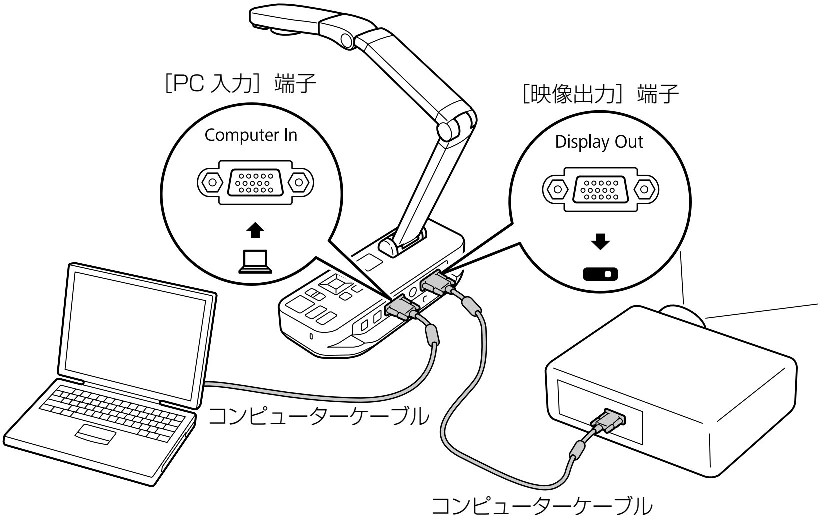
映像が投写されない場合は、書画カメラの［USB モード］が［マスストレージ］に設定されている場合があります。設定の変更方法については、「コンピューターで書画カメラのライブ映像が見えない」 P.52 を参照してください。ノートパソコンを接続している場合は、「ノートパソコン接続時のトラブル」 P.51 のノートパソコン設定を確認してください。

書画カメラソフトウェアを使用しないで接続する

この接続方法では、PowerPoint のスライドやその他アプリケーションの映像を同梱のソフトウェアを使用せずに投写します。

1 デスクトップコンピューターを使用している場合は、モニターをコンピューターから取り外します。

2 コンピューターケーブルをコンピューターのモニター出力端子と書画カメラの［PC 入力］端子に接続します。



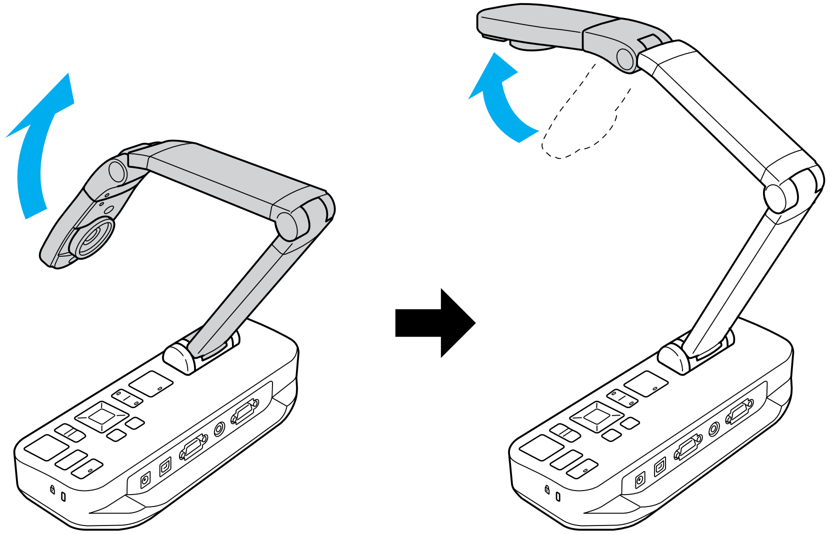
3 2 本目のコンピューターケーブルを書画カメラの［映像出力］端子とプロジェクターに接続します。

メモ

［コンポジット出力］端子に接続すると、コンピューター上の映像を投写することができません。
ノートパソコンを接続時に映像が表示されない場合は、「ノートパソコン接続時のトラブル」P.51 を参照してノートパソコンの設定を確認してください。

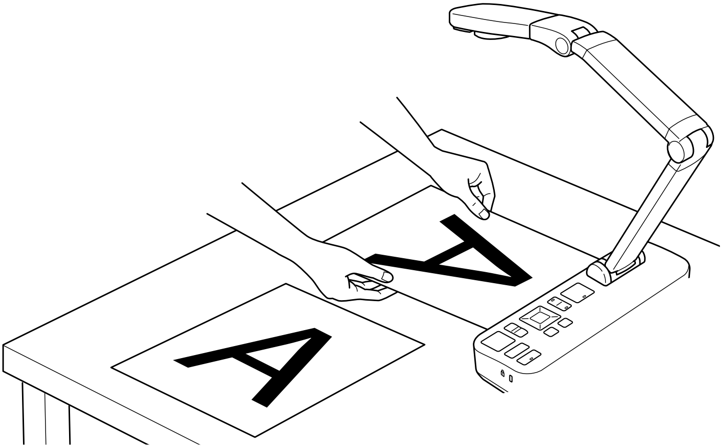
印刷物などの資料を投写する

1 カメラの支柱を伸ばします。カメラヘッドを投写領域の上にセットします。



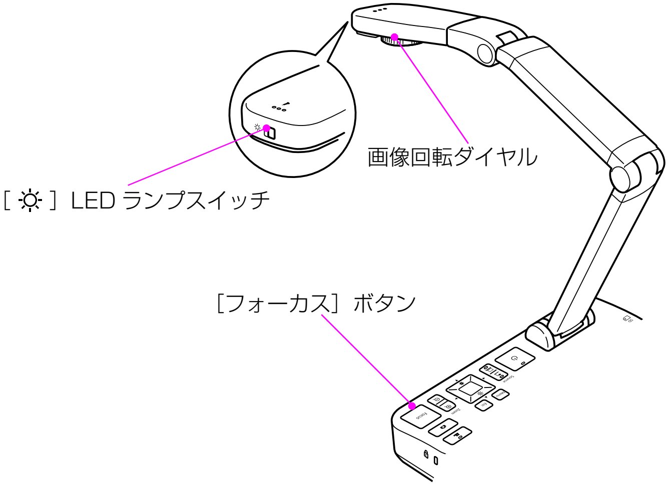
2 投写したい資料をカメラレンズの真下に置きます。

メモ
書画カメラ側面にあるガイドにレターサイズまたは A4 サイズの用紙を合わせます。



3 [☼] LED ランプスイッチをスライドして資料を照らします。

メモ
書画カメラまたはリモコンの [☼] /[☀] ボタンで映像の明るさを調整できます。



4 映像を回転させたい場合は、画像回転ダイヤルを操作します。

メモ
映像を 180°回転させたい場合は、[メニュー] ボタンを押して [映像設定] > [画像回転] > [180 °] を選択します。

5 書画カメラの [フォーカス] ボタンまたはリモコンの [フォーカス] ボタンを押します。自動的にピントが合います。

メモ
ピントが合わない場合は、[メニュー] ボタンを押して [映像設定] > [フォーカス] を選択します。[◀] / [▶] ボタンでフォーカス調整を行います。

6 映像を拡大するには、書画カメラまたはリモコンの [ズーム] - [⊕] ボタンを押します。縮小するには、[ズーム] - [⊖] ボタンを押します。

映像を静止する

映像を静止するには、書画カメラの [📷] ボタンまたはリモコンの [静止] ボタンを押します。(書画カメラの [📷] ボタンを長押しすると、静止画像が書画カメラの内部メモリーに保存されます(「映像を内部メモリーに保存する」P.33 参照)。)

映像を静止後は、資料を取り除いても静止画像はスクリーンに投写されます。カメラレンズの下に次の資料を置いて再度ボタンを押せば、連続して資料を投写できます。

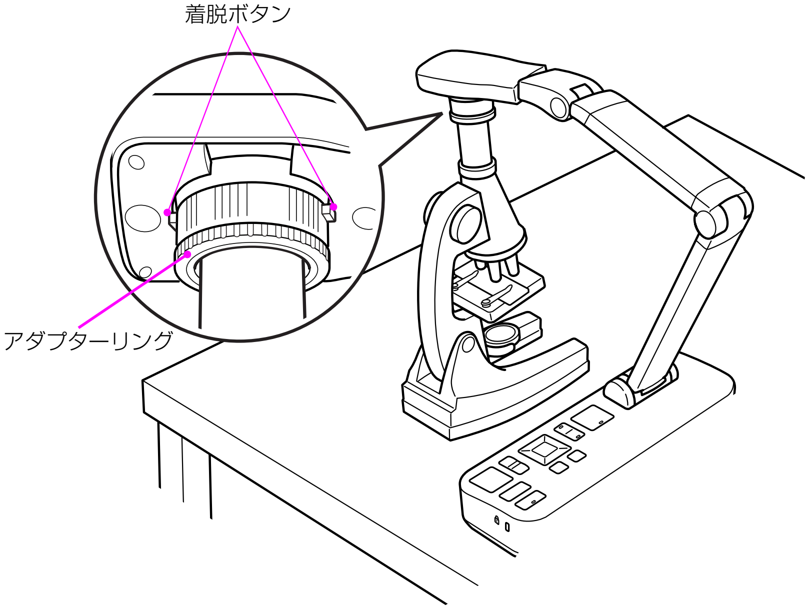
小さい被写体を投写する

小さい被写体を投写するには、書画カメラの支柱を縮めます。被写体から約 10 cm までカメラレンズの位置を調整できます。

さらに被写体を拡大するには、書画カメラまたはリモコンの [ズーム] - [⊕] ボタンを押します。縮小するには、[ズーム] - [⊖] ボタンを押します。

メモ
デジタルズームは 10 倍まで(ロスレスは 2 倍)拡大できます。

顕微鏡を通して被写体を投写するには、以下のように同梱の顕微鏡アダプターを使用して、顕微鏡レンズの上にカメラヘッドを配置してください。



1. 顕微鏡アダプターを画像回転ダイヤルに取り付けます。顕微鏡アダプターの着脱ボタンを押しながらアダプターを押し込みます。
2. 顕微鏡レンズの上にカメラヘッドを配置します。アダプターリングを使用して、顕微鏡の接眼レンズの直径にアダプターを合わせます。直径は 5mm まで広げることができます。
3. ［メニュー］ボタンを押して、［映像設定］ > ［顕微鏡］ > ［オン］を選択します。顕微鏡使用時の明るさ、コントラストなどの映像設定が最適化されます。

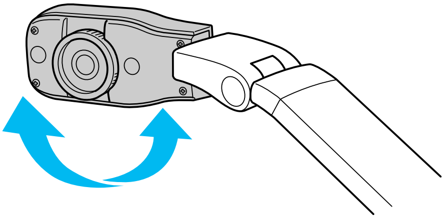
ホワイトボードなどを投写する

書画カメラを使用して講義やプレゼンテーションを投写したり、ホワイトボードや黒板の映像をキャプチャーできます。書画カメラを USB ケーブルでコンピューターに接続している場合は、プレゼンテーションの音声 / 映像のライブ録画が可能です（「動画を録画する」 P.45 参照）。

⚠ 警告

人物を投写しているときには、LED ランプを消灯してください。LED ランプ点灯後はレンズ部をのぞきこまないでください。強い光で目を痛めることがあります。

1 カメラヘッドを回転してホワイトボードや投写したい方向にセットします。



2 映像を回転したい場合は、画像回転ダイヤルを操作します。

3 ［フォーカス］ ボタンを押します。自動的にピントが合います。

表示する映像を切り替える

コンピューターに接続している場合（「コンピューターに接続する」P.19 参照）、PowerPoint のスライドやコンピューター上のアプリケーションの映像をプロジェクターで投写できます。コンピューター上のアプリケーション映像と書画カメラのライブ映像は簡単に切り替えることができます。

■ コンピューターをUSBケーブルで接続している場合（「書画カメラソフトウェアを使用して接続する」P.19 参照）、切り替えは同梱の書画カメラソフトウェアで操作できます。

コンピューターの映像は、書画カメラソフトウェアやその他のアプリケーションを使用して、キャプチャーした画像や録画した動画、アプリケーション画面を表示します。

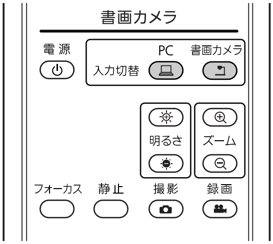
書画カメラのライブ映像に切り替える場合は、書画カメラソフトウェアで [キャプチャ] モードを選択してください。

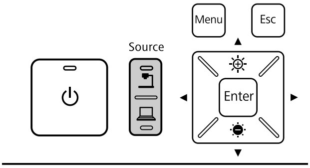
USB ケーブルで接続している場合、書画カメラまたはリモコンの [ ] ボタンを押して、コンピューター上の映像に切り替えることはできません。

■ コンピューターケーブルでコンピューターに接続しているときに（「書画カメラソフトウェアを使用しないで接続する」P.20 参照）、映像を切り替える場合は、書画カメラの［入力切替］ボタンを押してください。

PowerPoint スライドなどのコンピューター上の映像を投写するには、書画カメラまたはリモコンの［入力切替］-［ ］ボタンを押します。

書画カメラのライブ映像に切り替えるには、[入力切替] - [ ] ボタンを押します。



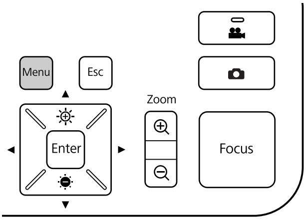


映像の調整と効果

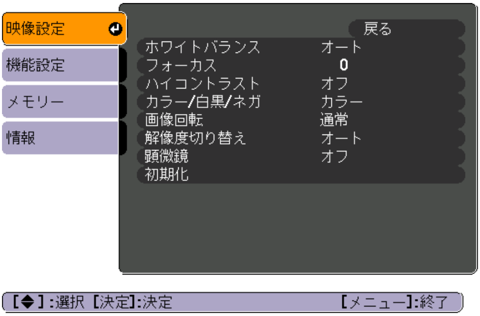
書画カメラでは、映像の静止、画面分割、白黒表示、色を反転して表示する機能など、あらゆる種類の映像の調整と効果が可能です。

オンスクリーンメニューを使用する

書画カメラまたはリモコンの［メニュー］ボタンを押すと、オンスクリーンメニューが表示されます。



以下のメニューが表示されます。



［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンでメニューを操作し、各設定の調整を行います。各設定を選択するには［決定］ボタンを押します。［メニュー］ボタンまたは［戻る］ボタンを押すと、設定内容を保存してメニューを閉じます。

映像調整を行う

フォーカス、ズーム、明るさ調整などの基本的な映像調整については、「印刷物などの資料を投写する」P.21 で説明します。［メニュー］ボタンを押して［映像設定］メニューを開くと、さらに次のような映像調整を行えます。

■ ホワイトバランス

書画カメラを使用する場所の明るさによって映像の色を調整します。［オート］（映像を自動調整）、［蛍光灯］、［白熱灯］から選択してください。

■ フォーカス

自動フォーカスによってピントが合わない場合に手動でフォーカス調整を行います。

■ ハイコントラスト

［オン］を選択すると、不鮮明な映像やコントラストの低い映像を見えやすくします。

■ カラー / 白黒 / ネガ

映像をカラーまたは白黒で表示します。写真のネガを実際の色で表示するときは、［ネガ］を選択します。

■ 画像回転

上下反対の映像を回転することが可能です。カメラヘッドの画像回転ダイヤルを操作しても映像を回転できます（「印刷物などの資料を投写する」P.21 参照）。

■ 解像度切り替え

プロジェクターのフォーマットが自動的に検出されない場合、手動で［XGA］、［WXGA］、［SXGA］から出力解像度を選択します。映像に黒いバーが見える場合や、映像が伸びて表示される場合に使用します。

■ 顕微鏡

顕微鏡を使用する場合に、明るさやコントラストなどの各設定を最適化します（「小さい被写体を投写する」P.23 参照）。

■ 初期化

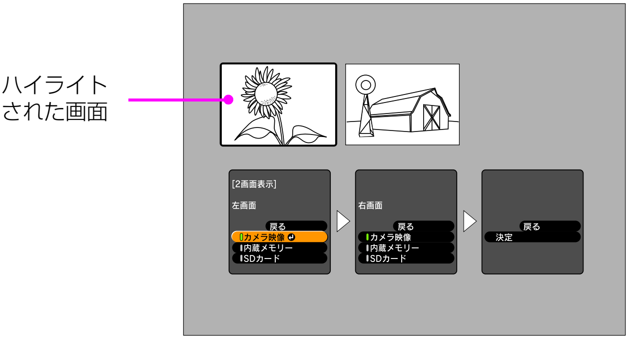
映像設定を標準（初期値）に戻します。

スクリーンを分割する

書画カメラの内部メモリーまたは SD カードに画像を保存している場合(「映像の保存･スライドショーの表示」P.33 参照)など、書画カメラのライブ映像を含め、投写できる画像が複数あるときは、同時に 2 つの映像を投写できます。
以下の手順では、書画カメラのライブ映像と内部メモリーから選んだ画像を並べて表示する操作を例に説明します。

1 [メニュー]ボタンを押して、[機能設定]>[2 画面表示]を選択します。

セットアップ画面の左側がハイライトされます。



2 [▲]/[▼]ボタンでハイライトされた画面に表示するソースを選択します。以下のソースから選択します。

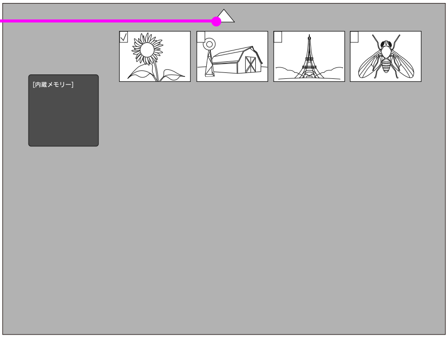
- 書画カメラのライブ映像を投写するには、[カメラ画像]を選択します。
- 内部メモリーに保存している画像を投写するには、[内蔵メモリー]を選択します。
- SD カードに保存している画像を投写するには、[SD カード]を選択します。

メモ
SD カード内の画像を投写する場合、読み取り可能なフォーマットで保存されている必要があります。「SDカード使用に関するトラブル」P.51 を参照してください。

3 ［決定］ボタンを押して、内容を確定します。

4 ［内蔵メモリー］または［SD カード］をソースとして選択した場合、画像の選択画面が表示されます。

さらに別ページの画像を見るには、矢印をハイライトして［決定］ボタンを押します。



［▲］［▼］［◀］［▶］を使用して投写したい画像をハイライトし、［決定］ボタンを押します。（選択解除するには、再度［決定］ボタンを押します。）選択した画像にはチェックマークが付きます。
設定が完了したら、［戻る］を選択します。

5 [▶] を押して、セットアップ画面の右側をハイライトします。

6 手順 ❷ から手順 ❹ を繰り返して投写するソースを選択します。

メモ
左右画面の両方に書画カメラのライブ映像を投写することはできません。

7 左右スクリーンの設定が終わったら、［▶］を押してから［決定］ボタンを押します。選択した映像が分割したスクリーンにそれぞれ投写されます。

8 分割スクリーンモードを解除するには、［メニュー］または［戻る］ボタンを押します。

その他の設定を行う

［メニュー］ボタンを押して［機能設定］メニューを選択すると、以下の書画カメラ設定を行えます。

■ USB モード

USB ケーブルで接続時の書画カメラの動作を変更します。書画カメラソフトウェアを使用して映像をキャプチャー・投写するには、［アプリケーション］を選択します。コンピューターから書画カメラの内部メモリーまたは書画カメラに挿入された SD カードの画像を見るには、［マスストレージ］を選択します（詳しくは「コンピューターでファイルの閲覧・管理を行う」P.36 参照）。

■ フリッカ補正

異なる配電系統の地域（50Hz または 60Hz 使用）で使用する場合にフリッカー（ちらつき）を軽減します。

■ ビデオ方式

使用プロジェクターのビデオフォーマットによって、［NTSC］または［PAL］を選択します。

■ 言語

オンスクリーンメニューの言語を変更します。

■ スリープモード / スリープモード時間

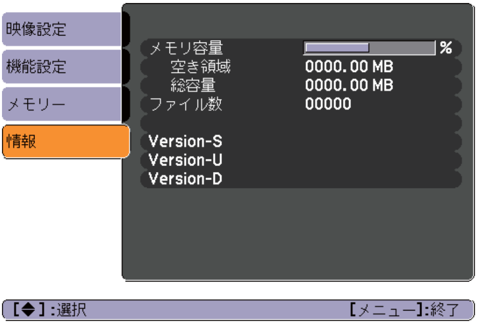
スリープモードの初期設定では、2 時間無操作の状態が続いた場合に書画カメラの電源を切ります。スリープモードをオフにしたり、書画カメラの電源を切るまでの時間を変更することができます（1 ～ 6 時間）。

これらの設定のほかに、[メモリー] メニューでメモリーの操作を行ったり、[情報] メニューで書画カメラの内部メモリーの空き容量を確認することもできます。

[メモリー] メニューでは、保存されている画像を確認したり、内蔵メモリーから SD カードへの保存（「SD カードに映像を保存する」P.34 参照）や、スライドショーを実行できます（「スライドショーを表示する」P.37 参照）。

また、[情報] メニューでは、書画カメラのファームウェアバージョンを表示して、更新状況を確認することもできます。

[メニュー] ボタンを押して、[情報] を選択します。以下の画面が表示されます。



映像の保存・スライドショーの表示

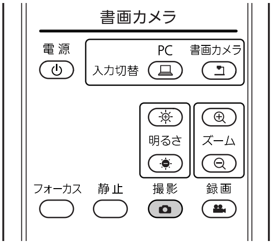
キャプチャーした画像をスライドショーで表示できます。
キャプチャーした画像は、書画カメラの内部メモリーに保存されます。約 4000 までの画像（画像の内容によります）を保存でき、その中の画像を選択して表示することもできます。
また、キャプチャーした画像を SD カードに保存したり、コンピューターで見ることもできます。

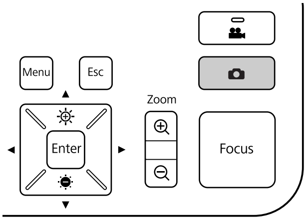
メモ
書画カメラに動画を保存することはできません。動画録画については、「動画を録画する」 P.45 を参照してください。

映像を内部メモリーに保存する

1 保存したい映像を投写します。必要な設定を行います。

2 [ ] ボタンを押して、映像をキャプチャーします。
[ ] ボタンをリモコンの場合は短く、書画カメラのボタンの場合は長押しします。





画面右上に が表示されます。キャプチャーした画像が内部メモリーに保存されます。

メモ
書画カメラのボタンの場合は、[ ] ボタンを短く押すと、映像は保存されず、映像が静止して表示されます。

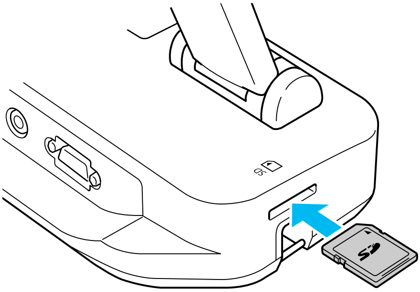
3 手順 **1** と **2** を繰り返して別の映像を保存します。

SD カードに映像を保存する

キャプチャーした画像を書画カメラの内部メモリーから SD カードに保存（エクスポート）することができます。SD カードに保存した画像も、スライドショーで表示することができます（「スライドショーを表示する」P.37 参照）。

SD カードを挿入しているときは、SD カードへのみ映像をキャプチャーすることができます。

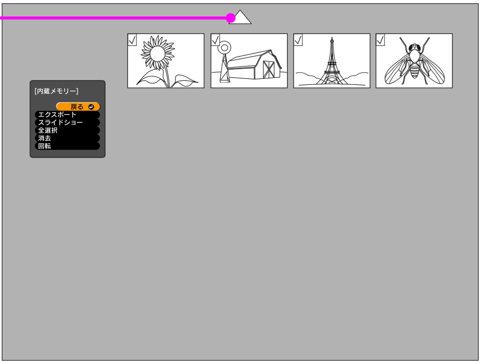
1 SD カードを上向きに挿入します。



2 ［メニュー］ボタンを押して、［メモリー］＞［内蔵メモリー］を選択します。

書画カメラの内部メモリーに保存されている画像が以下のように表示されます。

さらに別ページの画像を見るには、矢印をハイライトして［決定］ボタンを押します。



3 SD カードに保存（エクスポート）したい画像を［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンでハイライトし、［決定］ボタンを押して選択します。（選択解除するには、再度［決定］ボタンを押します。）選択した画像にはチェックマークが付きます。

メモ

すべての画像にチェックマークを付けるには、［全選択］を選択します。チェックマークをすべて外すには、再度［全選択］を選択します。

4 ［エクスポート］を選択して、［決定］ボタンを押します。確認画面が表示されたら、再度［決定］ボタンを押して SD カードに画像をコピーします。

5 コピー後は、SD カードに保存された画像が表示されます。以下のいずれかの操作を行います。

- 書画カメラに SD カードを挿入した状態で［SD カード］画面を閉じるには、［メニュー］ボタンまたは［戻る］ボタンを押します。
- SD カードを取り外すには、SD カードをいったん押し込みます。SD カードが少し手前に出たことを確認し、スロットからまっすぐに取り出します。このとき、［SD カード］画面が開いている場合は、自動的に閉じます。

コンピューターでファイルの閲覧・管理を行う

コンピューターを USB ケーブルで接続することで、書画カメラの内部メモリーや SD カードに保存したファイルにアクセスできます。コンピューターから書画カメラを操作する前に、USB ポートの機能を以下のように変更してください。

1 コンピューターケーブルまたはコンポジットビデオケーブルで書画カメラとプロジェクターを接続します（「プロジェクターに接続する」P.17 参照）。

2 書画カメラとプロジェクターの電源を入れます。

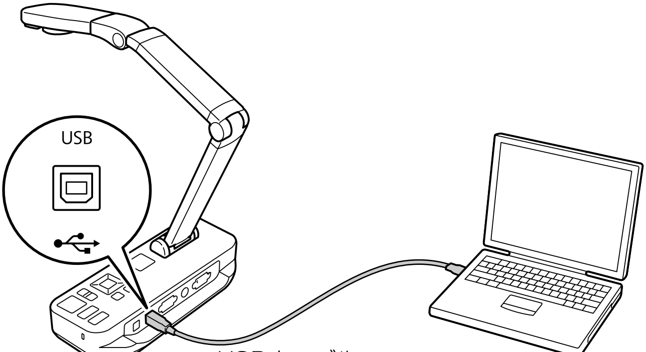
3 ［メニュー］ボタンを押して、［機能設定］＞［USB モード］を選択します。［マスストレージ］に設定を変更します。

4 書画カメラからプロジェクターを取り外します。

⚠ 注 意

プロジェクターを取り外さないと、ファイルのコピーや移動時に問題が起きる場合があります。

5 USB ケーブルで書画カメラとコンピューターを接続します。



書画カメラの内部メモリーがコンピューターの拡張ドライブとして認識されます。

メモ

書画カメラは内蔵時計を搭載していません。そのため、コンピューターからファイルを表示した場合、そのファイルが保存された日時を表示できません。

6 コンピューターからファイルの表示、コピー、移動、削除の操作を行います。

メモ

コンピューターから書画カメラまたは SD カードへ画像をコピーする場合、書画カメラで読み取り可能なフォーマットである必要があります（「SD カード使用に関するトラブル」P.51 参照）。

7 操作が完了したら、コンピューターを取り外します。

⚠ 注意
USB ケーブルを取り外す前に、コピーが完了していることを確認してください。メモリーの故障やデータ破損の原因になる場合があります。

8 プロジェクターを接続します。

9 [メニュー] ボタンを押して、[機能設定] > [USB モード] を選択します。[アプリケーション] に設定を戻します。

メモ
[アプリケーション] に設定を戻さないと、書画カメラソフトウェアを使って書画カメラのライブ映像を投写できません。ただし、書画カメラソフトウェアを使わない場合は、設定を戻す必要はありません。

スライドショーを表示する

書画カメラの内部メモリーまたは SD カードに保存した画像は、スライドショーで表示することができます。

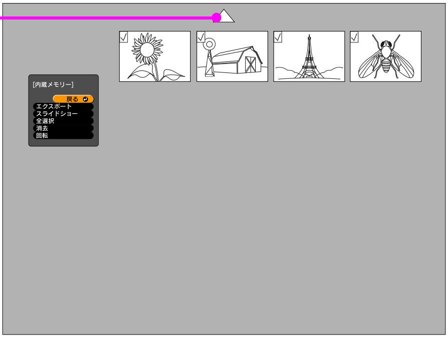
メモ
書画カメラでキャプチャーした画像のほかに、SD カードに保存しているデジタルカメラで撮影した写真もスライドショーで表示できます。書画カメラで読み取り可能なフォーマット（「SD カード使用に関するトラブル」P.51 参照）であれば、コンピューターから書画カメラまたはSDカードにコピーした画像も表示することができます（「コンピューターでファイルの閲覧・管理を行う」P.36 参照）。

1 [メニュー] ボタンを押して、[メモリー] を選択します。

2 [内蔵メモリー]（内部メモリー内の画像を表示する場合）または [SD カード]（SD カード内の画像を表示する場合）を選択します。

以下の画面が表示されます。

さらに別ページの画像を見るには、矢印をハイライトして［決定］ボタンを押します。



3 画像を回転するには、回転したい画像を［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンでハイライトし、［決定］ボタンを押して選択します。（選択解除するには、再度［決定］ボタンを押します。）選択した画像にはチェックマークが付きます。複数の画像を選択する場合は、同様の操作を繰り返して回転したい画像すべてにチェックマークをつけた状態で［回転］を選択します。

選択した映像が時計回りに 90°回転します。

メモ
画像を回転すると、画質が低下することがあります。また、タイムスタンプのある写真の場合、日付が初期値に変更されます。

4 スライドショーで表示したい画像を［▲］［▼］［◀］［▶］ボタンでハイライトし、［決定］ボタンを押して選択します。（選択解除するには、再度 ［決定］ボタンを押します。）選択した画像にはチェックマークが付きます。

メモ
すべての画像にチェックマークを付けるには、［全選択］を選択します。チェックマークをすべて外すには、再度［全選択］を選択します。

5 ［スライドショー］を選択すると、スライドショーが始まります。

6 次の画像を表示するには、［▶］を押します。
前の画像を表示するには、［◀］を押します。

7 スライドショーを終了するには、最後の画像で［▶］を押します。スライドショーの途中で終了するには、［メニュー］ボタンまたは［戻る］ボタンを押します。

同梱ソフトウェアを使用する

同梱のソフトウェアでは、書画カメラの映像を静止画像としてキャプチャーしたり、間欠撮影や音声付きの動画を録画できます。さらに、キャプチャーしたファイルの編集や再生も行えます。また、書画カメラの映像にテキストやグラフィックの注釈を付けたり、動画をウェブサイトにアップロードすることもできます。

以下の操作手順に従って、ソフトウェアをインストールしてください。

メモ
以下のいずれかの方法でソフトウェアのヘルプを見ることができます。
Windows：[F1] を押すか、[その他] メニューから [アプリケーションヘルプ] を選択します。
Macintosh：メニューバーから [ヘルプ] を選択します。

ソフトウェアをインストールする

Windows または Macintosh コンピューターにソフトウェアをインストールします。ソフトウェアの動作条件については、「仕様」P.68 を参照してください。

1. コンピューターに「ArcSoft Application Software for Epson Document Camera」CD-ROM をセットします。
2. 使用許諾画面が表示されたら、[はい] をクリックします。
3. 画面の指示に従い、インストールします。

   メモ
   [Button Manager] をインストールする画面が表示されたら、画面の指示に従いインストールしてください。コンピューターから書画カメラの操作を行う場合は、「[Button Manager] をインストールする」に ✓ チェックを入れてください。
   [Button Manager] をインストールしないと、コンピューターから書画カメラの操作ができません。

ソフトウェアをアンインストールする

ソフトウェアをアンインストールするときは、以下の操作手順に従ってください。

Windows の場合

1. Windows 7/Windows Vista：[コントロールパネル] > [プログラムと機能] を選択します。クラシック表示のときは、[プログラム] > [プログラムのアンインストール] を選択します。
   Windows XP：[コントロールパネル]>[プログラムの追加と削除] を選択します。
2. 「ArcSoft Application Software for Epson Document Camera」を選択します。
3. Windows 7/Windows Vista：[アンインストールと変更] をクリックします。
   Windows XP：[変更と削除] をクリックします。

Macintosh の場合

1. [アプリケーション] フォルダーを開きます。
2. 「ArcSoft Application Software for Epson Document Camera」をゴミ箱へドラッグします。

ソフトウェアを起動する

1 「コンピューターに接続する」P.19 を参照して、書画カメラを USB ケーブルでコンピューターに接続します。

2 ソフトウェアを起動します。

- Windows：［プログラム］または［すべてのプログラム］から「ArcSoft Application Software for Epson Document Camera」を選択します。
- Macintosh：［アプリケーション］フォルダーを開いて、「ArcSoft Application Software for Epson Document Camera」をダブルクリックします。

以下の画面が表示されます。

メモ
書画カメラが見つからないという内容のメッセージが表示された場合は、書画カメラが正しく接続され、電源が入っていることを確認してください。続いて、画面右上にある［接続］ボタンをクリックしてください。

画像の注釈

プレゼンテーション中に書画カメラの映像にテキストまたはグラフィックの注釈を付けることができます。映像をキャプチャーしたときは、追加した注釈がその画像に含まれた状態で保存されます。ビデオを録画したときは、注釈を追加している様子がそのまま録画されます。

メモ

［編集］画面を使用して、キャプチャー済みの静止画像に注釈を追加することもできます（「保存したファイルを編集する」P.46 参照）。

1 ［キャプチャ］ボタンをクリックして、キャプチャーモードに切り替えます。
プレビューエリアにカメラ映像が表示されます。

2 ［ライブ注釈］ボタンをクリックします。

3 ［ペン］、［線］、［テキスト］などの描画ツールを選択します。

4 選択したツールのプロパティーを変更します。

5 テキストやグラフィックを追加します。

6 注釈を消去するには、［消しゴム］ツールを使うか、［元に戻す］ボタンをクリックして直前の追加を削除します。すべての注釈を消去するには、［消しゴム］ツールを選択して、プレビューエリア上部の［すべてクリア］ボタンをクリックします。

注釈を追加した映像を静止画像で保存するには、画面下部にある［写真撮影］ボタンをクリックします（「静止画像をキャプチャーする」P.43 参照）。注釈を追加している様子の動画を保存するには、「動画を録画する」P.45 を参照してください。

静止画像をキャプチャーする

静止画像または連続画像（連写）をキャプチャーすることできます。

1 必要な設定を行います。[設定] ボタンをクリックして、[画像] タブを選択します。

- デフォルト画像フォーマットや画質レベルなどのプロパティーを選択します。
- 連写する写真の枚数を選択します（最大 10 枚、初期値 5 枚）。

2 静止画像をキャプチャーする場合は、[写真撮影] ボタンをクリックします。

3 連続画像をキャプチャーする場合は、[バースト] ボタンをクリックします。

キャプチャーした画像は、画面左のキャプチャーアルバムに表示されます。キャプチャーした画像をプロジェクターで投写するには、画像をダブルクリックするか、右クリックして［プレビュー］を選択します。

間欠撮影する

長時間に渡って変化する様子を観察するには、間欠撮影で録画します。

1 ［設定］ボタンをクリックして、［低速度撮影］タブを選択します。

- ■　各フレームの撮影間隔を設定します（最短 5 秒）。
- ■　合計録画時間を設定します（最長 72 時間）。

［設定］画面を閉じるには、［OK］をクリックします。

2 ［低速度撮影の開始］ボタンをクリックすると、録画を開始します。

録画が終了すると、動画または画像のアイコンが画面左のキャプチャーアルバムに表示されます。録画した動画をプロジェクターで投写するには、アイコンをダブルクリックするか、右クリックして［プレビュー］を選択します。

動画を録画する

プレゼンテーションの音声を含めた状態で動画を録画することができます。
SXGA 以下の解像度を設定してください。

1 必要な設定を行います。[設定] ボタンをクリックして、[ビデオ] タブを選択します。

- デフォルト動画フォーマットや画質レベルなどのプロパティーを選択します。
- 最長録画時間（最長 8 時間）を設定し、ハードディスクの空き容量を確認します。

2 音声を録音するには、［設定］ボタンをクリックして、［オーディオ］タブを選択し、［オーディオデバイス］から［ELPDC11］を選択します。

3 ［ビデオの録画］ボタンをクリックすると、録画が開始されます。録画を停止するには、再度［ビデオの録画］ボタンをクリックします。

書画カメラの［ ］ボタンを押しても、動画の録画を開始 / 停止します。

録画した動画のアイコンが画面左のキャプチャーアルバムに表示されます。録画した動画をプロジェクターで投写するには、アイコンをダブルクリックするか、右クリックして［プレビュー］を選択します。

コンピューターに接続している場合、2 台の書画カメラを同時に使用することはできません。2 台の書画カメラを接続したい場合は、すべてのケーブルを取り外してから接続し直してください。

録画中は USB ケーブルを絶対に取り外さないでください。

保存できるファイルフォーマット

形式	拡張子
画像	.jpg/.bmp
動画	.wmv/.avi/.mpg .mov

保存したファイルを編集する

［編集］画面では、録画した映像・動画の明るさやコントラスト調整などの編集を行います。静止画像の場合、画像のズームイン、回転、反転が可能です。静止画像には、注釈を付けることもできます。また、動画再生中に再生を一時停止して、表示しているフレームを静止画像としてキャプチャーすることができます。

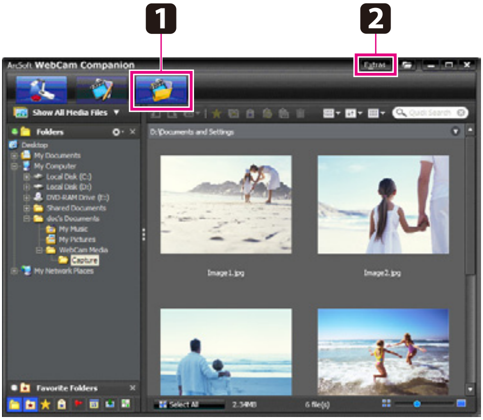
1 ［編集］ボタンをクリックして、［編集］モードに切り替えます。

2 以下のいずれかの方法でソフトウェアのヘルプを見ることができます。
Windows：［F1］を押すか、［その他］メニューから［アプリケーションヘルプ］を選択します。
Macintosh：メニューバーから［ヘルプ］を選択します。

保存したファイルを管理する

［ファイルの管理］画面では、キャプチャーした画像や録画した動画をソートしたり、保存場所を指定したりできます。ファイルを評価したり「タグ」または説明文を追加しておくと、後でそのファイルを探しやすくなります。

1 ［ファイルの管理］ボタンをクリックして、［ファイルの管理］モードに切り替えます。



2 以下のいずれかの方法でソフトウェアのヘルプを見ることができます。
Windows：［F1］を押すか、［その他］メニューから［アプリケーションヘルプ］を選択します。
Macintosh：メニューバーから［ヘルプ］を選択します。

動画をアップロード・共有する

録画した動画を、YouTubeやSchoolTubeなどの動画共有ウェブサイトに簡単にアップロードできます。

メモ

この機能は、Apple Macintosh システムでは利用できません。

1 ［編集］ボタンをクリックします。

2 動画を選択します。

3 ウェブサイトを選択します。

4 画面の指示に従ってログインし、動画のタイトルや説明文などを入力後、ファイルをアップロードします。

困ったときは

問題と対処方法

操作に関するトラブル

映像が出ない

- ［⏻］電源ボタンを押して映像が表示されるまでしばらくお待ちください。書画カメラの映像が投写されるまで約 10 秒かかります。
- プロジェクターが「プロジェクターに接続する」P.17 の手順どおりに接続されているか確認してください。
  プロジェクターがコンピューター経由で接続されているときは、「コンピューターに接続する」P.19 を参照してください。
- ノートパソコンを接続している場合は、「ノートパソコン接続時のトラブル」P.51 を参照してください。
- コンピューターの映像を表示するよう書画カメラが設定されていませんか？
  書画カメラのライブ映像を投写するには、書画カメラまたはリモコンの［入力切替］-［ ］ボタンを押してください。
- プロジェクターのソースを正しく選択してください。選択するソースは、ビデオケーブルで接続したプロジェクターのポートを指します。コンピューターケーブルを使用しているときのソース名は「コンピューター」や「PC」などです。
- プロジェクターの電源が入っていること、スリープモード中でないことを確認してください。また、プロジェクターの映像が「ミュート」またはオフになっていないことを確認してください。
- USB ケーブルで接続している場合、書画カメラの［USB モード］設定が［マスストレージ］（「その他の設定を行う」P.31 参照）に設定されている可能性があります。この設定を、［アプリケーション］に変更する必要があります。まず、USB ケーブルを取り外してから、コンピューターケーブルまたはコンポジットビデオケーブルでプロジェクターを接続してください。［メニュー］ボタンを押して［機能設定］＞［USB モード］を選択し、［アプリケーション］に設定変更します。これで USB ケーブルを使って映像を投写することができます。

映像に関するトラブル

映像がぼやける、ピントが合わない

■ 暗い被写体やコントラストが低い場合は書画カメラのオートフォーカスではピントが合わないことがあります。その場合は、別の資料をカメラレンズの下に置いてください。または、[映像設定] メニューの [フォーカス] でフォーカス調整を手動で行ってください（「映像調整を行う」P.28 参照）。

■ 被写体がカメラレンズから 10cm 以上離れていることを確認してください。

■ プロジェクターを使用している場合は、プロジェクターのピントが合っているかどうかを確認してください。

画像の明るさまたは色が正しくない

■ カメラヘッド横の [☼] LED ランプスイッチをスライドして、書類などの被写体を照らしてください。

■ 映像の明るさを調整するには、[☼] ボタンまたは [☀] ボタンを押します。

■ ホワイトバランスを自動調整するには、[ホワイトバランス] 設定を [オート] に設定します（「映像調整を行う」P.28 参照）。それでも色が正しくない場合は、[蛍光灯] または [白熱灯] のどちらかに設定してください。

■ 書画カメラを顕微鏡に接続して使用した後は、通常の使用をする前に必ず [顕微鏡] 設定を [オフ] にしてください（「映像調整を行う」P.28 参照）。

その他の映像のトラブル

■ 映像が伸びたり、映像に黒いバーが表示されたときは、[解像度切り替え] を変更する必要があります（「映像調整を行う」P.28 参照）。

メモ

すべての映像設定を初期値に戻す場合は、[初期化] オプションを使用してください（「映像調整を行う」P.28 参照）。

SD カード使用に関するトラブル

特定の画像が表示されない

コンピューターから書画カメラの内部メモリーや SD カードへ画像をコピーするときは、ファイル形式を確認してください。

- ■ 画像のファイル形式は、デジタルカメラなどから表示されるDCF準拠JPEGファイルである必要があります。画像の編集はしないでください。ファイル形式が変更され、表示できなくなる場合があります。
- ■ 画像は「ABCD1234.JPG」という形式で名前が付けられます。「ABCD」は任意の半角英文字の組み合わせ、「1234」は任意の半角数字の組み合わせとなります。（例：「Pict0001」、「Pict0002」など）
- ■ 画像は「DCIM¥123ABCDE」という名前のフォルダーに保存されている必要があります。「123」は任意の半角数字の組み合わせ、「ABCDE」は任意の半角英文字の組み合わせとなります。このフォルダーが存在しない場合は、まず DCIM という名前のフォルダーを作成してから、上記条件に沿った任意の名前でフォルダーを作成します。（例：「100EPSON」）

画像ファイルに正しいタイムスタンプがない

書画カメラは内蔵時計を搭載していません。そのため、コンピューターからファイルを表示した場合、そのファイルが保存された日時を表示できません。

ノートパソコン接続時のトラブル

ノートパソコンに接続（「コンピューターに接続する」P.19 参照）したが映像がスクリーンに表示されない場合は、次のことを確認してください。

■ Windows のノートパソコンを使用する場合

［Fn］キーを押したまま、ファンクションキー（💻/▢または CRT/LCD）を押すと、外部モニターに映像が表示されます。多くのシステムでは、💻/▢または CRT/LCD キーにより LCD 画面とプロジェクターを切り換えるか、または両方同時に表示させることができます。

コンピューターのモニター設定で、LCD 画面と外部モニターポートが両方とも使用可能であることを確認してください。詳細については、コンピューターの取扱説明書またはオンラインヘルプを参照してください。

■ Mac OS X のノートパソコンを使用する場合

Apple メニューから［システム環境設定］を選択して、［ディスプレイ］をクリックします。［VGA ディスプレイ］または［カラー LCD］を選択します。調整をクリックして、［ディスプレイをミラーリング］にチェックが付いていることを確認します。

書画カメラソフトウエア使用時のトラブル

書画カメラのボタンがソフトウエアで動作しない

ソフトウェアのインストール時に［Button Manager］がインストールされていません。必ず［Button Manager］をインストールするように、再度すべてのソフトウエアをインストールしてください。

コンピューターで書画カメラのライブ映像が見えない

書画カメラの［USB モード］設定が［マススストレージ］に設定されている可能性があります。この設定を、［アプリケーション］に設定変更する必要があります。まず、USB ケーブルを取り外してから、コンピューターケーブルまたはコンポジットビデオケーブルでプロジェクターを接続してください。［メニュー］ボタンを押して［機能設定］＞［USB モード］を選択し、［アプリケーション］に設定変更します。これで USB ケーブルを使って映像を投写することができます。

エプソンプロジェクター連絡先リスト

日本国外に持ち出してご使用中に万一不具合のあったときは、下記の連絡先にお問い合わせください。

最新の連絡先は各連絡先の Web Home Page を参照してください。

それらの記載が無い場合はメインの www.epson.com をご覧ください。

Europe

ALBANIA

ITD Sh.p.k.
Gjergji Center, Rr Murat
Toptani Tirana
04000 Tirana - Albania
Tel: 00355 4 2234025
Fax: 00355 4 2232990
Web Address:
http://content.epson.it/about/int_services.htm

AUSTRIA

EPSON DEUTSCHLAND GmbH
Buropark Donau Inkustrasse 1-
7 / Stg. 6 / 2. OG
A-3400 Klosterneuburg
Tel: +43 (0) 2243 - 40 181 - 0
Fax: +43 (0) 2243 - 40 181 - 30
Web Address:
http://www.epson.at

BELGIUM

EPSON Europe B.V.
Branch office Belgium
Belgicastraat 4 - Keiberg
B-1930 Zaventem
Tel: +32 2/ 7 12 30 10
Fax: +32 2/ 7 12 30 20
Hotline: 070 350120
Web Address:
http://www.epson.be

BOSNIA AND HERZEGOVINA

KIMTEC d.o.o.
Poslovni Centar 96-2
72250 Vitez
Tel: 00387 33 639 887
Fax: 00387 33 755 995
Web Address:
http://content.epson.it/about/int_services.htm

BULGARIA

EPSON Service Center, Bulgaria
c/o ProSoft Central Service
Akad. G. Bonchev SRT. bl.6
1113 Sofia
Tel: 00359 2 979 30 75
Fax: 00359 2 971 31 79
Email: info@prosoft.bg
Web Address:
http://www.prosoft.bg

CROATIA

RECRO d.d.
Avenija V. Holjevca 40
10 000 Zagreb
Tel: 00385 1 3650774
Fax: 00385 1 3650798
Web Address:
http://content.epson.it/about/int_services.htm

CYPRUS

MECHATRONIC LTD
88 Digenis Akritas Avenue
"Loizides Centre 2" - 2nd Floor
CY-1061 Nicosia
Tel: 00357 22582258
Fax: 00357 22582222
Web Address:
http://content.epson.it/about/int_services.htm

CZECH REPUBLIC

EPSON EUROPE B.V.
Branch Office Czech Republic
Slavickova 1a 63800 Brno
E-mail: infoline@epson.cz
Web Address:
http://www.epson.cz
Hotline: 800 142 052

DENMARK

EPSON Denmark
Generatorvej 8 C 2730 Herlev
Tel: 44508585
Fax: 44508586
Email: denmark@epson.co.uk
Web Address:
http://www.epson.dk
Hotline: 70279273

ESTONIA

EPSON Service Center, Estonia
c/o Kulbert Ltd. Sirge 4, 10618
Tallinn
Tel: 00372 671 8160
Fax: 00372 671 8161
Web Address:
http://www.epson.ee

FINLAND

Epson Finland
Rajatorpantie 41 C FI-01640
Vantaa
Web Address:
http://www.epson.fi
Hotline: 0201 552090

FRANCE and DOM-TOM TERRITORIES

EPSON France S.A.
150 rue Victor Hugo BP 320
92305 LEVALLOIS PERRET
CEDEX
Web Address:
http://www.epson.fr
Hotline: 0821017017

GERMANY

EPSON Deutschland GmbH
Otto-Hahn-Strasse 4 D-40670
Meerbusch
Tel: +49-(0)2159-538 0
Fax: +49-(0)2159-538 3000
Web Address: http://www.epson.de
Hotline: 01805 2341 10

GREECE

EPSON Italia s.p.a.
274 Kifisias Avenue –15232
Halandri Greece
Tel: +30 210 6244314
Fax: +30 210 68 28 615
Email:
epson@information-center.gr
Web Address:
http://content.epson.it/about/int_services.htm

HUNGARY

EPSON EUROPE B.V.
Branch Office Hungary
Infopark setany 1.
H-1117 Budapest
Hotline: 06 800 14 783
E-mail: infoline@epson.hu
Web Address: www.epson.hu

IRELAND

Epson (UK) Ltd.
Campus 100, Maylands Avenue
Hemel Hempstead Herts HP2 7TJ
U.K.Techn.
Web Address: http://www.epson.ie
Hotline: 01 679 9015

ITALY

EPSON Italia s.p.a.
Via M. Vigano de Vizzi, 93/95
20092 Cinisello Balsamo (MI)
Tel: +39 06. 660321
Fax: +39 06. 6123622
Web Address: http://www.epson.it
Hotline: 02 26830058

KAZAKHSTAN

EPSON Kazakhstan Rep Office
Gogolya street, 39, Office 707
050002, Almaty, Kazakhstan
Phone +3272 (727) 259 01 44
Fax +3272 (727) 259 01 45
Web Address: http://www.epson.ru

LATVIA

EPSON Service Center, Latvia
c/o ServiceNet LV
Jelgavas 36
1004 Riga
Tel.: 00 371 746 0399
Fax: 00 371 746 0299
Web Address: www.epson.lv

LITHUANIA

EPSON Service Center, Lithuania
c/o ServiceNet
Gaiziunu 3
50128 Kaunas
Tel.: 00 370 37 400 160
Fax: 00 370 37 400 161
Web Address: www.epson.lt

LUXEMBURG

EPSON Europe B.V.
Branch office Belgium
Belgicastraat 4-Keiberg
B-1930 Zaventem
Tel: +32 2/ 7 12 30 10
Fax: +32 2/ 7 12 30 20
Hotline: 0900 43010
Web Address: http://www.epson.be

MACEDONIA

DIGIT COMPUTER ENGINEERING
Bul. Partizanski Odredi 62 Vlez
II mezanin
1000 Skopie
Tel: 00389 2 3093393
Fax: 00389 2 3093393
Web Address:
http://content.epson.it/about/int_services.htm

NETHERLANDS

EPSON Europe B.V.
Benelux sales office
Entrada 701
NL-1096 EJ Amsterdam
The Netherlands
Tel: +31 20 592 65 55
Fax: +31 20 592 65 66
Hotline: 0900 5050808
Web Address: http://www.epson.nl

NORWAY

EPSON NORWAY
Lilleakerveien 4 oppgang 1A
N-0283 Oslo NORWAY
Hotline: 815 35 180
Web Address: http://www.epson.no

POLAND

EPSON EUROPE B.V.
Branch Office Poland
ul. Bokserska 66
02-690 Warszawa
Poland
Hotline: (0) 801-646453
Web Address: http://www.epson.pl

PORTUGAL

EPSON Portugal
R. Gregório Lopes, n° 1514
Restelo 1400-195 Lisboa
Tel: 213035400
Fax: 213035490
Hotline: 707 222 000
Web Address: http://www.epson.pt

ROMANIA

EPSON EUROPE B.V.
Branch Office Romania
Strada Ion Urdareanu nr. 34
Sector 5, 050688 Bucuresti
Tel: 00 40 21 4025024
Fax: 00 40 21 4025020
Web Address: http://www.epson.ro

RUSSIA

EPSON CIS
Schepkina street, 42, Bldg 2A,
2nd floor
129110, Moscow, Russia
Phone +7 (495) 777-03-55
Fax +7 (495) 777-03-57
Web Address: http://www.epson.ru

SERBIA AND MONTENEGRO

BS PROCESSOR d.o.o.
Hazdi Nikole Zivkovica 2
Beograd - 11000 - F.R. Jugoslavia
Tel: 00 381 11 328 44 88
Fax: 00 381 11 328 18 70
Web Address:
http://content.epson.it/about/int_services.htm

SLOVAKIA

EPSON EUROPE B.V. Branch Office Czech Republic
Slavickova 1a 638 00 Brno
Hotline: 0850 111 429 (national costs)
Email: infoline@epson.sk
Web Address: http://www.epson.sk

SLOVENIA

BIROTEHNA d.o.o
Litijska Cesta 259
1261 Ljubljana - Dobrunje
Tel: 00 386 1 5853 410
Fax: 00386 1 5400130
Web Address:
http://content.epson.it/about/int_services.htm

SPAIN

EPSON Ibérica, S.A.
Av. de Roma, 18-26
08290 Cerdanyola del Vallés
Barcelona
Tel: 93 582 15 00
Fax: 93 582 15 55
Hotline: 902 28 27 26
Web Address: http://www.epson.es

SWEDEN

Epson Sweden
Box 329 192 30 Sollentuna
Sweden
Tel: 0771-400134
Web Address:
http://www.epson.se

SWITZERLAND

EPSON DEUTSCHLAND GmbH
Branch office Switzerland
Riedmuehlestrasse 8 CH-8305 Dietlikon
Tel: +41 (0) 43 255 70 20
Fax: +41 (0) 43 255 70 21
Hotline: 0848448820
Web Address: http://www.epson.ch

TURKEY

TECPRO
Sti. Telsizler mah. Zincirlidere
cad.
No: 10 Kat 1/2 Kagithane 34410
Istanbul
Tel: 0090 212 2684000
Fax: 0090212 2684001
Info: bilgi@epsonerisim.com
Web Address: http://www.epson.com.tr

UKRAINE

EPSON Kiev Rep Office
Pimonenko street, 13, Bldg 6A,
Office 15
04050, Kiev, Ukraine
Phone +38 (044) 492 9705
Fax +38 (044) 492 9706
Web Address: http://www.epson.ru

UNITED KINGDOM

Epson (UK) Ltd.
Campus 100, Maylands Avenue
Hemel Hempstead Herts HP2 7TJ
Tel: (01442) 261144
Fax: (01442) 227227
Hotline: 08704437766
Web Address:
http://www.epson.co.uk

Africa

Contact your dealer
Web Address:
http://www.epson.co.uk/welcome/welcome_africa.htm
or
http://www.epson.fr/bienvenu.htm

SOUTH AFRICA

Epson South Africa
Grnd. Flr. Durham Hse, Block 6
Fourways Office Park
Cnr. Fourways Blvd. & Roos Str.
Fourways, Gauteng. South Africa.
Tel: +27 11 201 7741
/ 0860 337766
Fax: +27 11 465 1542
Email: support@epson.co.za
Web Address:
http://www.epson.co.za

Middle East

Epson (Middle East)
P.O. Box: 17383 Jebel Ali Free
Zone Dubai
UAE (United Arab Emirates)
Tel: +971 4 88 72 1 72
Fax: +971 4 88 18 9 45
Email: supportme@epson.co.uk
Web Address:
http://www.epson.co.uk/welcome/welcome_africa.htm

North and Central America

CANADA

Epson Canada, Ltd.
3771 Victoria Park Avenue
Scarborough, Ontario
CANADA M1W 3Z5
Tel: 905-709-9475
or 905-709-3839
Web Address:
http://www.epson.ca

COSTA RICA

EPSON Costa Rica
De la Embajada Americana,
200 Sur y 200 Oeste
Apartado Postal 1361-1200 Pavas
San Jose, Costa Rica
Tel: (506) 2210-9555
Web Address:
http://www.epson.co.cr

MEXICO

EPSON Mexico, S.A. de C.V.
Boulevard Manuel Avila
Camacho 389
Edificio 1, Conjunto Legaria
Col Irrigación, C.P. 11500
México, DF
Tel: (52 55) 1323-2052
Web Address:
http://www.epson.com.mx

UNITED STATES

Epson America, Inc.
3840 Kilroy Airport Way
Long Beach, CA 90806
Tel: 562-276-4394
Web Address:
http://www.epson.com

South America

ARGENTINA

EPSON Argentina SRL.
Ave. Belgrano 964
1092, Buenos Aires, Argentina
Tel: (54 11) 5167-0300
Web Address:
http://www.epson.com.ar

BRAZIL

EPSON Do Brasil
Av. Tucunaré, 720
Tamboré Barueri,
Sao Paulo, SP Brazil 0646-0020,
Tel: (55 11) 3956-6868
Web Address:
http://www.epson.com.br

CHILE

EPSON Chile S.A.
La Concepción 322 Piso 3
Providencia, Santiago, Chile
Tel: (562) 230-9500
Web Address:
http://www.epson.cl

COLOMBIA

EPSON Colombia LTD.
Calle 100 No 21-64 Piso 7
Bogota, Colombia
Tel: (57 1) 523-5000
Web Address:
http://www.epson.com.co

PERU

EPSON Peru S.A.
Av. Canaval y Moreyra 590
San Isidro, Lima, 27, Perú
Tel: (51 1) 418 0210
Web Address:
http://www.epson.com.pe

VENEZUELA

EPSON Venezuela S.A.
Calle 4 con Calle 11-1
Edf. Epson La Urbina Sur
Caracas, Venezuela
Tel: (58 212) 240-1111
Web Address:
http://www.epson.com.ve

Asia and Oceania

AUSTRALIA

EPSON AUSTRALIA
PTY LIMITED
3, Talavera Road, N.Ryde NSW
2113, AUSTRALIA
Tel: 1300 361 054
Web Address:
http://www.epson.com.au

CHINA

EPSON (CHINA) CO., LTD.
7F, Jinbao Building,
No.89 Jinbao Street,
Dongcheng District,
Beijing, China
Zip code: 100005
Tel: (86-10) 85221199
FAX: (86-10) 85221123
Hotline: 400-810-9977
Web Address:
http://www.epson.com.cn

HONG KONG

Epson Service Centre, Hong Kong
Unit 517, Trade Square,
681 Cheung Sha Wan Road,
Cheung Sha Wan, Kowloon,
HONG KONG
Support Hotline: (852) 2827 8911
Fax: (852) 2827 4383
Web Address:
http://www.epson.com.hk

INDIA

EPSON INDIA PVT. LTD.
12th Floor, The Millenia, Tower A, No. 1
Murphy Road, Ulsoor, Bangalore 560 008
India
Tel: 1800 425 0011
Web Address:
http://www.epson.co.in

INDONESIA

PT. EPSON INDONESIA
Wisma Kyoei Prince, 16th Floor,
Jalan Jenderal Sudirman Kav. 3,
Jakarta, Indonesia
Tel: 021 5724350
Web Address:
http://www.epson.co.id

JAPAN

SEIKO EPSON CORPORATION SHIMAUCHI PLANT
VI Customer Support Group:
4897 Shimauchi, Matsumoto-shi,
Nagano-ken, 390-8640 JAPAN
Tel: 0263-48-5438
Fax: 0263-48-5680
Web Address:
http://www.epson.jp

KOREA

EPSON KOREA CO., LTD.
11F Milim Tower, 825-22
Yeoksam-dong, Gangnam-gu,
Seoul, 135-934 Korea
Tel : 82-2-558-4270
Fax: 82-2-558-4272
Web Address:
http://www.epson.co.kr

MALAYSIA

Epson Malaysia SDN. BHD.
3rd Floor, East Tower, Wisma
Consplant 1
No.2, Jalan SS 16/4,
47500 Subang Jaya,
Malaysia.
Tel: 03 56 288 288
Fax: 03 56 288 388 or 56 288 399
Web Address:
http://www.epson.com.my

NEW ZEALAND

Epson New Zealand
Level 4, 245 Hobson St
Auckland 1010
New Zealand
Tel: 09 366 6855
Fax 09 366 865
Web Address:
http://www.epson.co.nz

PHILIPPINES

EPSON PHILIPPINES CORPORATION
8th Floor, Anson's Centre,
#23 ADB Avenue, Pasig City
Philippines
Tel: 032 706 2659
Web Address:
http://www.epson.com.ph

SINGAPORE

EPSON SINGAPORE PTE. LTD.
1 HarbourFront Place #03-02
HarbourFront Tower One
Singapore 098633.
Tel: 6586 3111
Fax: 6271 5088
Web Address:
http://www.epson.com.sg

TAIWAN

EPSON Taiwan
Technology & Trading Ltd.
14F, No. 7, Song Ren Road,
Taipei, Taiwan, ROC.
Tel: (02) 8786-6688
Fax: (02) 8786-6633
Web Address:
http://www.epson.com.tw

THAILAND

EPSON (Thailand) Co., Ltd.
42th Floor, Empire Tower,
195 South Sathorn Road,
Yannawa, Sathorn, Bangkok 10120,
Thailand.
Tel: 02 685 9899
Fax: 02 670 0669
Web Address:
http://www.epson.co.th

付録

仕様

本体仕様

カメラセンサー	5M ピクセル CMOS センサー
撮影レンズ	F=2.8
撮影可能エリア	29.7 × 41.9cm
ズーム	デジタル 10 倍（XGA/WXGA 出力時：ロスレス 2 倍、SXGA 出力時：ロスレス 1.9 倍）
出力	アナログ：SXGA/WXGA/XGA USB：QVGA/VGA/SVGA/SXGA/XGA/UXGA コンポジット：NTSC/PAL
フレームレート	フレームレート最大 30 フレーム / 秒
内部メモリー	1G バイト
対応メモリーカード	SD カード

リモコン

操作範囲	約 8m
使用電池	単 3 乾電池× 2 本

外形寸法

使用時（W × D × H）	270 × 326 × 437mm
収納時（W × D × H）	270 × 192 × 244mm
質量	2.2kg

電源

電源	100 - 240V AC ± 10% 50/60Hz
消費電力	スタンバイ時消費電力：0.46W 消費電力：14.5W

AC アダプター

モデル	DSA - 36 W - 12
入力	100 - 240V AC 50/60Hz 1.0A
出力	12V DC 2A

動作環境

動作温度範囲	操作時：5 ℃～ 35 ℃ 保存時：-10 ℃～ 60 ℃
動作湿度範囲	動作時：20%～ 80% RH、結露しないこと 保存時：10%～ 90% RH、結露しないこと
動作高度	標高 2000m まで

ソフトウェアの動作条件

同梱のソフトウェアは、以下の条件を満たすコンピューターで動作します。

Windows： Microsoft Windows 7、Windows Vista、Windows XP（SP2 以降）

Macintosh： Mac OS X 10.5 ～ 10.6

著作権と商標について

ご注意

（1） 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。

（2） 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

（3） 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。

（4） 運用した結果の影響につきましては、（3）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

（5） 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者「(お問い合わせ先」参照) 以外の第三者により、修理、変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

（6） エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品、交換部品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

（7） 本書中のイラストや画面図は実際と異なる場合があります

使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

本機を日本国外へ持ち出す場合の注意

電源ケーブルは販売国の電源仕様に基づき同梱されています。本機を販売国以外でお使いになるときは、事前に使用する国の電源電圧や、コンセントの形状を確認し、その国の規格に適合した電源ケーブルを現地にてお求めください。

瞬低 (瞬時電圧低下) 基準について

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお薦めします。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術機器です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

JIS C 61000-3-2 適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

商標について

Macintosh、Mac、iMac は、Apple Inc. の商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT、Windows Vista、Windows 7、PowerPoint および Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

Arcsoft は、アークソフト株式会社の登録商標です。

ArcSoft Application Software for Epson Document Camera © 2010 ArcSoft, Inc. All rights reserved.

本契約書で使用される他の製品名は、識別のみを目的としたものであり、それらのそれぞれの所有者の商標である場合があります。エプソンは、それらの商標におけるあらゆる権利を放棄します。

この情報は、予告なしに変更する場合があります。

© SEIKO EPSON CORPORATION 2010. All rights reserved.